

知の探究セミナー

水エンジンが小型衛星を変える

東大発ベンチャー企業の挑戦

日時：令和6年7月27日（土）

午後2時～午後4時（開場午後1時30分）

場所：茨城県立図書館 2階 視聴覚ホール

定員：160名（先着順）



中川 悠一

2011年茨城県立土浦第一高校卒業、2020年東京大学大学院 工学系研究科 航空宇宙工学専攻 博士（工学）修了後、同大学院 新領域創成科学研究科 特任研究員として2021年まで従事。2020年株式会社Pale Blueを共同創業し、取締役就任。

東京大学在学中より一貫して超小型衛星用の電気推進機の研究に従事、特に水を推進剤とする推進機の研究を行い、2015年に世界初の水イオンスラスタ地上作動、2017年に世界初の水イオンスラスタ直接推力測定を達成。同時に超小型人工衛星の開発・試験・運用を経験し、世界初の小型深宇宙探査機PROCYONや、2022年NASAのロケットで打ち上げた超小型深宇宙探査機EQUULEUS等のプロジェクトに参画。東京大学総長賞や宇宙科学連合講演会優秀発表賞等を受賞。

Pale Blueでは、水推進機の実用段階への昇華とさらなる性能向上を目指して研究開発を進めている。

茨城県立図書館 水戸市三の丸1丁目5番38号 TEL029-228-3622（普及課）